

河内地区  
まちづくり  
情報紙

# かわち

第66号

編集/発行  
河内地区まちづくり協議会  
〒329-1105  
宇都宮市中岡本町3221-4  
028-671-3202



麗しき  
桜づつみに  
みな和む

# まちづくり協議会から

## 発信



### 自然と人を大切に絆で結ぶ楽しいかわち

その4

#### 桜つつみの 花見会

4月5日～4月7日



#### 地域ビジョン30年度実績 から31年度計画へ

#### サギノウ展示と 朝市

【開催予定】

展示：7月29日～8月3日

朝市：8月3日

河内のシンボルフラワーを楽しく知ろう。

#### かわち ハートフル体育祭

【開催予定】

10月13日

ジイジ・バアバ・父母とぼく・わたしの笑顔がいっぱいの瞬間に行こう。

#### さぎそう 河内号

河内を結ぶ公共交通を  
楽しく利用しよう。

#### いきいき 河内発見講座

【開催予定】

5月19日・8月3日・  
9月29日

河内のシンボルフラワー  
を知り、地域の歴史を  
楽しく学ぼう。

#### かわち ふるさとまつり

【開催予定】

11月10日

まち協・商工会・JA・福祉  
協議会総力で催すまつりを  
楽しく体験しよう。

河内地区まちづくり協議会の全体会議を2月15日河内地区市民センターで開催し、31年度実行計画を決定しました。(河内地区まちづくり協議会事務)

さぎそう河内号を利用するには、すべての人が、毎年度利用登録を新たに登録していただくこととなります。

31年度利用登録をしましたか!  
(平成31年4月1日～2020年3月31日)

詳しくは30年1月号折り込みパンフレット「さぎそう河内号のご案内」(全世帯配布)をご高覧下さい。  
お問合せ:河内地区地域内交通運営協議会(河内地域自治センター内)  
地域団体室携帯 090-3229-3202

# 試行運用事業に桜つつみ「花見会」を指定

平成31年度、宇都宮市は10月からまちづくり活動に参加するきっかけや励みを生み出すことを目的に、まちづくり活動の参加者に市有施設利用券などと交換できる「ポイント」を付与する「まちづくり活動応援事業」を開始します。



花見会ボランティア参加予定者申請風景

10月から本格運用を目指す前に、市内に39地区ある中から5地区において2〜5月試験運用を行うこととなり、河内地区がその指定地区に制定されました。

河内地区では4月に実施する桜つつみ「花見会」をまちづくり活動指定事業にし花見会にボランティア活動する人を対象に3月8日河内地区市民センターにおいて会員登録・花見会へのボランティア活動参加申請しました。

この制度は、地域団体やNPO、企業等が活動登録(例・防犯パトロール、清掃活動、青少年の健全育成など)した項目から、参加したい活動の情報を検索し、参加申請して、活動に参加するとポイントが得られる制度です。

河内地区でも、今後河内地区地域ビジョンを基本とするまちづくりの活動を登録してその都度ボランティア参加者を募る予定です。

## 自治会功労者に市長表彰・ 県自治会連合会長表彰

○宇都宮市の平成30年度自治会長大会において河内地区では次の方々が、市長表彰を受賞しました。

### 【宇都宮市地域自治振興功労者表彰】

- 妹尾 眞之(奈坪ニュータウン自治会長)
- 渡邊 昇(稚ヶ坂第二自治会長)
- 永井 寛(下組自治会長)

### 【自治会活動表彰】

- 齋藤 敏雄(宝井西自治会)

○平成30年度栃木県自治会連合会大会において、河内地区では次の方が会長表彰を受賞しました。

- 小森 薫(元根古屋自治会長)

## 栃木県元気な農業コンクールの いきいき農村部門で **大賞** を受賞しました!

下ヶ橋&河原地区の「SK 農村環境保全会」では国の農地・水・環境保全向上対策事業補助金を活用して、地元の農家・非農家120人が一体となり、農村景観の計画的な保全をしようと、道路脇の草刈りや鬼怒川沿川の生態系を守る、農村活性化事業に取り組んできました。その活動実績が評価され、第12回栃木県元気な農業コンクールで、元気大賞を受賞しました。櫻井忠夫会長は「活動が実り、地域では珍しい渡り鳥や、虫たちを確認できるようになった。この自然を子供たちの為にも、末永く残して行きたい」と成果を実感していました。

白鳥やマガン等の渡り鳥が飛来する「ふゆみずたんぼ」は河内地区の自慢のスポットになっています。



## 「かわち」と関わった喜び 元岡本北小学校長 木村 茂

縁あって「かわち」と関わること3年、その間に岡本北小が主体的な関わりを持つ幸運に恵まれました。それは岡本城跡との出会いから始まりました。岡本北小に赴任して間もない頃、「ブラキムラ」と称して学校周辺を散策している内に、堀と土塁に遭遇しました。学校に戻って聞いてみても誰も知らなかった岡本城跡。文献で調べてみると、5番目の外堀が岡本北小校庭を通っていた可能性がある」と知り、早速4月27日の創立記念日に全校朝会で話しました。子どもたちの驚きの反応が今でも思い出されます。その後は、子どもたちを地域探検の度に連れていき、高台から遠方を眺めながら話しました。その度に、この城跡を何とかしたいと思いはじめました。翌年、地域清掃として取り組めないかを検討し、市教委文化課のご支援をいただきながら進めたところ、6年生の郷土史の学習と城跡清掃をコラボさせることで実現しました。それを記念して、校内に岡本城「コーナー」を設置し、文化課からお借りしてきた出土品を展示しました。30年度には、城跡清掃を年6回に増やし、全学年に割り振って「きらりん清掃」と命名しました。「きらりん」は本校自慢のゆるキャラで、2年前に児童会が「ゆるキャラ総選挙」を行って生み出しました。学校がもっと楽しくなるようにとの願いで生まれた「きらりん」が、岡本城跡清掃とリンクできたことはとても意義深いことです。「きらりん」が付くと、子どもたちは笑顔で頑張ります。目を輝かせながら汗を流し、達成感を味わえます。まさに元気を引き出してくれるからです。子どもたちの元気は、地域に活力を生み出します。子どもたちの元気を引き出すような試みもぜひ応援していただけたらとありがたいです。地域の未来は、そのような小さな支援の積み重ねで作られてゆくのだからと思います。

3年間大変ありがとうございました。





# 地域トピックス

卒業式

田原中学校



古里中学校



河内中学校



入学式

岡本北小学校



岡本西小学校

田原西小学校



満開時の登校風景

# 郷土の誇り Jリーガーへ!!

## “河内地区”で 応援している「栃木SC」

### 郷土出身者がプロクラブチーム「栃木SC」に!

なんと2019年のシーズンより法政大学からチームに加入した黒崎隼人さんは河内出身です。それも小学校時代(岡本小)、宇都宮少年サッカー連盟所属『岡本FC』で主要メンバーのサッカー少年だったのです。ご存知でしょうか……。

それと驚くなかれ、同じく少年時代黒崎さんと同級生でチームメイトの永見 廉さんも作新学院大学から「栃木シティフットボールクラブ」にプロ入りしています。

そして現在でも『岡本FC』の指導者で監督である松本正和さん、二人の恩師にあたります。当時から体格面・素質は抜群で、常に二人は切磋琢磨してチームを盛り上げていたとの事。

その二人がプロ入り後、『岡本FC』の1月初蹴りにそろって訪れ、なんとその時の3ショット。松本さん、うれしそうですね。

ところが伝統ある『岡本FC』も今年3月で休止に。地域の子ども達も少なく、最近の育成環境も変化して、お父さんコーチからクラブ・スクール化へ……

松本さん曰く「ともかく永くプロとして活躍してほしい。これからも試合応援にいくよ。私にとって二人はたいへん誇らしいです。」との事です。



栃木SC公式サイト [www.tochigisc.jp](http://www.tochigisc.jp)



永見選手 松本監督 黒崎選手

母校岡本小学校にて

## “黒崎 隼人選手から地元かわちの皆さんへ”



河内地区の皆さん、こんにちは。今年から栃木SCに加入した黒崎 隼人です。自分自身は小学生の時は岡本FC、栃木SCにはジュニアユース(中学生)とユース(高校)チームでお世話になり法政大学を卒業して、また地元である栃木に戻ることができました。大学を経由して“また栃木に戻ってこよう”、そう決めていたのでとても嬉しいです。

久しぶりに栃木に戻ってきて、懐かしい想いがありますし、自分の育った街というところでやりやすさもあります。またこうして自分が幼いころから練習をしたりして身近な場所である河内総合運動公園でトレーニングができることでモチベーションも上がります。そして、自分が戻ってきたことで地域の皆さんに声をかけていただいたりしてとてもありがたいですし、ここから皆さんに恩返ししていきたいと思っています。

河内地区でプロになった人はまだ少ないと思いますし、こうして地元のチームで地元の選手である自分が河内地区を盛り上げて、また、栃木県全体を盛り上げていけるようにはまずは今年一年頑張りたいと思っています。ぜひ皆さん、応援よろしくをお願いします。

## ペットボトルのリサイクルを見学



河内地区リサイクル推進協議会では、2月27日リサイクル施設の工場見学会を行いました。

この見学会は、家庭から排出される資源ごみかどのようにリサイクルされるのか、施設を訪問し見学することでリサイクルについて理解を深めることを目的に毎年開催しています。

今回訪れたのは、鹿沼市にあるペットボトルのリサイクルを行っている(株)ジャパンテック宇都宮工場で、参加した38名の方は説明いただいた担当者に熱心に質問をするなど、改めて資源再利用の重要性を確認していました。



# お知らせコーナー

## サギソウ展・朝市

### サギソウ展

日時 7月29日(月)～8月3日(土)まで  
午前9時～午後5時まで

### サギソウ朝市

日時 8月3日(土) 雨天決行  
午前8時から無くなり次第終了  
場所 河内地区市民センター前駐車場



サギソウ販売



お菓子のプレゼント



地元新鮮野菜販売

主催 河内地区まちづくり協議会  
共催 サギソウ愛好会・構成団体



会場案内図

河内地区まちづくり協議会事務局  
(河内地区市民センター内地域団体室)  
団体室専用携帯 090-3229-3202  
(非常勤のため不在の場合まちづくりグループ  
☎(671)3202 FAX(671)3220

## 河内図書館

### ●母の日イベント

### 「ハーバリウムをつくって贈ろう！」

日時:2019年5月11日(日)  
・午前の部:午前10時30分～12時 ・午後の部:午後2時～3時30分  
会場:河内図書館 集会室 内容:ハーバリウム作成  
講師:日本ハーバリウム協会認定講師 星川愛里子氏  
定員:各回先着20名  
費用:材料費800円(当日徴収します、お釣りの無いようお願いします)  
その他:小さなお子様は保護者の方とご参加ください  
申込:申し込み受付中です。  
参加希望の回をご指定の上、直接または電話、FAXで河内図書館へ  
問合せ:河内図書館 ☎(673)6782 FAX:028-673-6783

### ●カフェトーク

### 「蒲生君平の生涯をひもとく」

「寛政の3奇人」として知られる宇都宮出身の儒学者・蒲生君平の、多彩な功績や生涯についてお話いただけます。美味しいお菓子とお飲み物付きの講座です。  
日時:6月9日(日) 午後2時～4時 会場:河内図書館 集会室  
講師:阿部邦男氏 【蒲生君平研究者・博士(文学)】  
定員:先着20名 対象:一般  
費用:300円(飲食代として当日頂きます。お釣りの無いようご準備ください)  
申込:5月16日(金) 午前9時30分から直接、電話またはFAXで河内図書館へ  
問合せ:宇都宮市立河内図書館 ☎(673)6782 FAX:028-673-6783

※今年度もその他たくさんイベントを準備して、皆様のお越しをお待ちしております

### いきいき河内発見講座(参加募集)

河内のシンボルフラワー「サギソウ」を知り、地域の歴史を学ぶ  
河内のご当地キャラクター「ソウくん・サキちゃん」は「サギソウ」から誕生しました。その「サギソウ」は昭和53年河内町が地域住民の応募によりシンボルフラワーとなって親しまれてきました。  
河内生涯学習センター主催により「サギソウ」を知っていただく講座等を次のとおり開催します。



開催日	内容	対象者・定員・申込方法等
5月19日(日)	オリエンテーション サギソウ鉢植え講座 (河内地区市民センター)	開催時間・開催場所・申込方法・対象者・定員・費用などは河内生涯学習センターが発行する講座のご案内(自治会回覧など)をご覧ください。または電話でお問い合わせください。 ☎(671)3201
8月3日(土)	サギソウ朝市参加と啓発講座 (河内地区市民センター)	
9月29日(日)	高龍神舎古墳・旧東北本線遺跡見学 (大塚自治会)	

追伸  
全国28県150通の「2019・年賀状」がソウくん・サキちゃんに届きました。

### 花いっぱい運動のお知らせ

青少年育成協議会では今年も『河内地区全体をマリーゴールドの花でいっぱいしよう』との趣旨のもと、マリーゴールドの花の種(黄色と赤色各1袋)を配布します。希望される各自治会の青少年育成推進員さんは、是非受け取りに来てください。地域の環境美化のためにも、多くの推進員さんの参加をお待ちしております。  
◆配布日 5月26日(日) ◆時間 午後9時～10時の間  
◆場所 中央花壇(雨天決行)



### 宇都宮市からのお知らせ

○河内地区市民センター窓口(戸籍届出・住民異動届などの手続き)の混雑について

曜日や日付によって河内地区市民センターの窓口の混雑が予想されます。混雑時は、お待ちいただく時間が長くなってしまいますので、時間に余裕をもってお越しくださいようお願いいたします。窓口をご利用になる皆さまには大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

予想される窓口の混雑が	★月・金曜日	★月初めの1週間程度	★祝日・休日等の翌日
	★連休の翌日	★大安など暦の良い日	★7月7日(七夕)
	★11月22日(いい夫婦の日)		
	★元年11月11日など数字が揃う日	★12月24日・25日(クリスマス)	
	★3月中旬から4月上旬		

○河内地区市民センターの自動交付機は撤去されています  
現在は、市役所本庁・雀宮地区市民センター・富屋地区市民センターの3か所  
にのみ設置されています。

◆問合せ:河内地区市民センター ☎(671)3203

### 平成31年度(第17期) 田んぼの学校・生徒募集

平成31年度「田んぼの学校」の生徒を募集しています。

自然豊かな白沢公園で、生きもの調査や田植え・稲刈りなど体験してみませんか。  
期間 4月～翌年1月(年間10回程度) 募集人員 小学生の親子20組(先着順)  
参加費 1家族10,000円(年間。保険料、材料費)  
活動内容 前記のほか餅つき、ホテル観察会、夏野菜の植え付けや収穫、焼きイモ等「食と農」の体験をします。 申込期間 現在募集中です  
申込先 NPO法人グラウンドワーク西鬼怒 ☎(673)9766(月は休館)

# 私の地域自慢

# 古田自治会の紹介



古田自治会は田原地区の北東部に位置して、新栃木変電所の東からスーパードーナツ二宝井店の北200メートル迄の南北2キロ程の細長い集落で、戸数は47戸で稲作を中心にアスパラガス・ネギ・イチゴ・梨・トマトなどの生産や酪農を行っています。

自治会内に自治消防団をはじめ婦人高齢者クラブやお囃子会・生活改善クラブなどがあり、更に「ふるた遊楽環境保全会」と言う組織があります。

ふるた遊楽環境保全会は、古田自治会をまとめている重要な組織なので、活動の一部を紹介します。

自治会全戸が構成員で、地域の環境保全を目的に組織され、農業環境の整備や景観形成活動として紫陽花や彼岸花の植栽、地域交流活動としてサツマイモの栽培、生息地保全活動としてホタル生息のための環境整備などを行っています。

昨年度(平成30年度)の活動に参加した会員は延べ720名ほどになりました。

ふるた遊楽環境保全会は発足12年になりますが、年を追うごとにまとまりが良くなり、昨年度は稲荷神社の祭り2回、八坂神社の祭り、天棚を飾っての風祭り、そして初常会(総会)など自治会行事への参加率は常に9割を超えました。

古田の共同墓地の周囲の林、面積15アールの立木の伐採や、稲荷神社の本殿覆屋の修復と鳥居の更新は5年計画でしたが、会員のまとまりの良さをもって、昨年までの4年で実現する事が出来ました。以前からまとまりの良い自治会の歴史がありまして、河内地域の行事には全て参加して来ました。しかし最近自治会活動及び、ふるた遊楽環境保全会行事への参加や地域活動への参加などで、負担が重いと意見があるので、あまり無理をしないよう配慮した運営が必要だと考えています。

# 田原中学校天文台公開日

5月、6月、7月の星空

## 惑星

- 金星は、朝方東の空に「明けの明星」として輝いています。
- 木星は、東の空に「へびつかい座」で観望の好機です。
- 土星は、6月になると「いて座」で東の空で観望できます。

## 星座

春の星座(おおぐま座、おとめ座、しし座、等)から夏の星座観望になります。

## 天文現象

- 5月6日(月)みずがめ座η流星群が見やすい。(条件最良)
- 6月11日(火)木星が衝観望の好機。
- 7月10日(水)土星が衝観望の好機。

公開日 5月4日(土)、25日(土)  
6月1日(土)、22日(土)  
7月6日(土)、27日(土)

時間 午後7時~9時

費用は無料です。

上履きをご持参下さい。

河内星の子会 ☎090(4954)-6261



# 地域の仲間たち

JAうつのみや 河内営農経済センター

当センターは地域に根差したJAとして、農業や暮らしに関する事業を通じて地域とのつながりを生み出し、より快適で魅力ある地域づくりに貢献するJAうつのみやのビジョンに基づき日々業務を行っております。当地区の農業は米麦大豆生産が盛んでありますが、農業所得増大を目的に苺・ニラ・ネギ・アスパラ等の園芸作物作付けを進め消費者へお届けしております。また、地域住民に農業体験を通じて農業やJAに対する理解を深めていただく活動や、JA内組織との連携により高齢者支援を実施しております。4月中旬からJA健康サロン「交流磁気治療無料体験会場」を設置しております。是非、ご来場ください。



◆問合せ JAうつのみや河内営農経済センター  
☎(673) 6911

# 介護施設紹介

国立宇都宮病院の東側にある株式会社フレンド「ふれんど岡本デイサービスセンター」(登録者1日40名 スタッフ20名)は今年で4年目を迎え、今ではサービス付高齢者住宅も併設しております。事業所全体としては各介護施設の他、県内・県外に薬局も展開しております。



当デイサービスセンターは、入浴・リハビリ・レクリエーションと様々なサービスを行っています。特に個別入浴・リハビリ並びに選択メニューのお食事も用意、一人一人のご利用者様のご要望に応じてご支援させていただいております。また10月に秋の「ふれんど祭」を地域・行政のご協力をいただき施設前にて開催。お近くの方々のご参加も大歓迎です。



われわれスタッフ一同「21世紀の健康と福祉をサポートする」をモットーに地域の方々に少しでも貢献させていただきたいと考えております。

◆問合せ ☎(671)8282 下岡本町2175-9  
・ふれんどヘルパーステーション  
・ふれんど岡本居宅介護支援センター  
・サービス付高齢者住宅「プルミエール・アミ岡本」(定員20名)

# 行政相談

- ◆相談日 5月9日(木)  
6月13日(木)  
7月11日(木)
- ◆場所 河内地区市民センター  
1階相談室
- ◆時間 午前10時~正午まで
- ◆相談員 渋井トミ子  
☎(673)2132

# 河内物語

## ☆河内村の誕生(その6)

第一次合併試案に古里村と田原村の両村の置かれた現況を踏まえ、田原村は迅速な推進を積極的に取り組んだ姿勢、古里村は高崎製紙日光工場(現王子マテリア)などからの法人から得られる財政力を踏まえた単独自治団体として運営出来るものと思っていたと感ぜられる動きを掲載します。

\*昭和28年9月「町村合併促進法」が公布されたことにより、県の第一次試案として古里村・田原村・羽黒村・絹島村・豊郷村の五箇村合併案が発表された。

(古里村) 昭和29年2月28日開会の村議会にて村民間の意思表示部不明との理由で態度保留となる。

(田原村) 同年4月6日合併促進準備委員会で基本的態度を検討することとした。

(田原村) 同年4月12日下館市・渋川市を視察する。

(田原村) 同年4月26日瑞穂野村・平石村を視察する。

(田原村) 同年5月6日・羽黒村・絹島村の代表意見交換など。

同年5月5日県の第二次試案として古里村・田原村・羽黒村・絹島村の四箇村が発表される。

(古里村) 同年5月5日あくまで単独運営を確認、その際単独が困難の場合は、宇都宮市との合併をも考慮しなければならないとの線もでた。

(古里村) 同年5月12日議員・地区代表・各種団体代表・学識経験者会議開催して次の3点を決めた。

1 会議出席団体の中から64名で合同協議会を編成する。

2 県試案に対して態度を暫く保留する。

3 四箇村合併、宇都宮市との合併等につき負担、財政、農地の状況調査を行い、広く民意を聴く。

同年5月21日田原村長が古里村長に両村合併の申し入れをする。

(古里村) 同年5月23日緊急協議会を開催して次の2点を決めた。

1 田原村との合併について調査をする。

2 田植え時期終了後地区座談会を催し民意を聴く。

同年5月28日田原村合同審議会が「二箇村を正式に申し入れをした。(古里村) 同年7月1日合同協議会を合併対策協議会に改称、規約・組織を決定する。

(古里村) 同年8月2日合同協議会で次の3点を決めた。

1 県試案に対して態度を暫く保留する。

2 宇都宮市との合併については、編入合併となるから急がず周囲の事情を研究する。

3 田原村との合併については、単独運営が望めないなら「二箇村の線」を進む。その後の経過を次号に掲載します。



シルバー人材センター (旧河内町役場跡地)



天王原公園 (旧田原村役場跡地)

大塚自治会 増淵 昭

## ぼくの夢・わたしの夢

### 岡本西小学校6年 青木 ゆめ

私のしょう来の夢は、薬剤師になることです。私が、かぜをひいたときなどに、薬さい師の人が出してくれた薬で元気になったので、私も薬さい師になりたいなと思いました。私が出した薬で、かん者さんたちが、元気になってくれたらうれしいです。そのために、今は理数系の勉強をがんばっています。この夢に向かって、一生けん命努力して、夢を叶えたいです。



### 白沢小学校5年 水沼 玲奈

わたしのしょう来のゆめは、かんご師になることです。なぜなら、人の命を手助けする仕事をしたいと思ったからです。わたしのひいおばあちゃんは、自たくかいごで生活していたので、よくお手伝いをしていました。喜んでくれているすがたを見て、とてもうれしい気持ちになりました。わたしは、すてきなかんご師になれるように、一生けん命たくさんのことにチャレンジしていきたいです。



### 岡本西小学校 6年 渡邊 駿

僕の将来の夢は「プロテニスプレイヤー」です。僕はテニスが大好きです。今はソフトテニスを習っています。小学校1年から始めて5年がたちました。中学3年まではソフトテニスを続けたいと思っています。そして、高校からは硬式テニスに転向して、自分の夢に走っていきたいです。



**地域の皆様からの応募をお待ちしています。**

- あなたの身近な地域の情報や話題
- 河内地区を撮影した風景写真、地域のお祭り、イベントの写真

【問合せ】  
〒329-1105 宇都宮市中岡本町3221-4  
河内地区まちづくり協議会  
(河内地区市民センター内)  
☎ (671)3202 FAX (671) 3220  
Eメール先に送信して下さい

**河内地域の人口**

人口	35,441人
男	17,719人
女	17,722人
世帯数	14,126世帯

(住民基本台帳による)  
平成31年3月末日現在

**編集後記**

皆さまは、お花見に行かれましたか？  
今年の桜は、特別に色鮮やかに感じました。  
桜も新しい時代の訪れを祝っているのでしょうか。  
間もなく「令和元年」桜のような心温まる、そんなスタートであって欲しいと思います。

編集委員